

ボランティア養成講座終了いたしました！



令和2年10月29日（木）コロナ禍の中ではありましたが、標記講座を予定通り開催し、15名の方が参加されました。（生活支援ボランティア登録6名）地域の中でお互いに支え合う為に必要な知識という広い視点で、講話内容の設定を行いました。参加された皆さんも、熱心にメモを取られている様子も見られました。アンケート記載欄に『時間が短かった』『もっとゆっくり聞きたかった』などのお声もいただきましたので、次回に活かしていきたいと思っております！



【助け合いゲームの様子】

3グループに分かれて、10年・20年後を想像しながら生活の困りごとのカードを選んで頂きました。グループ内で身近な困り事についてのお話も必然的に繰り広げられ、ゲームを通し、『困った時はお互い様』という気持ちを個々で感じました。



～生活支援ボランティア登録後の活動の様子～

【家具移動】



【庭剪定】



【片付け】



【スズメ巣撤去】



生活支援ボランティア登録をして頂きましたら、個別ニーズがある時に、登録者の希望に沿う活動内容を紹介し、調整をさせていただきます。出来る範囲内での活動になります。





買い物支援ボランティア 市営里塚団地



市営里塚団地の高齢者支援でボランティア活動に参加していただき、ボランティア6名の中から今回は2名の学生さんに感想をお聞きしました！

【内野 絵衣弥さん】

ボランティアを経験して、高齢者の笑顔や声をかけて頂き、とても元気ももらいました。次回はボランティア側がパワーをあげれる様にしたいと思いました。この様なボランティア活動を経験し、自分のおじいちゃん、祖父母をもっと大切にしたり、町の中で困っている人がいたら、助けたいです。もっと、荷物を家まで送る経験をし、今後活かされたいなと思いました。



【早坂 駿輝さん】

地域住民の方々とお話しすることができたのが嬉しかったです。荷物を持って一緒に帰る際に、皆さんとても笑顔で話して下さったのが印象的です。

もう一つは、ある女性の方とお話している時、私が「団地は景色が良くていい所ですね」と話すと、「地震が来たら大変だよ」と仰っていました。このことから、当時の気持ちになって考えることの大切さと改めて理解する機会になりました。



【11月18日の様子です】

